

令和5年第4回定例会  
陳情文書表

陳情 番号	件 名	付 託 委員会	審 査 結 果				頁
			日	委員会	日	本会議	
1 1	合理的配慮提供に関する助 成制度の創設についての陳 情						3

陳 情 番 号	1 1	受理年月日	令和5年11月21日
陳情人住所氏名	府中市宮町1-9-8 a c t 6 3 4 府中 代表 林 瑞 恵		
件 名	合理的配慮提供に関する助成制度の創設についての陳情		
<p>1 趣旨及び理由</p> <p>私たちの団体は、令和元年・2年と府中市とむさし府中バリアフリーマップの作成を行い、「心のバリアフリー」や「合理的配慮の提供」について、市民や市内事業者の理解が深まるように努めてまいりました。</p> <p>令和3年には障害者差別解消法が改正され、事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化され、令和6年4月1日より施行されます。私たちは、市民活動において、市民誰もが参加することを趣旨としたイベントを開催しております。合理的配慮の義務化に伴い、例えば、聴覚障害者に対する情報保障や、車椅子利用者に対する段差解消のための簡易スロープの設置などの対応も積極的に行いたいと考えています。</p> <p>一方で、合理的な配慮の提供には、手話通訳者の派遣費用や、簡易施設のレンタル費用など、実施者に金銭的な負担がかかるものも多くあります。市民活動団体はほとんどが無償の活動を行っており、上記の金額負担が合理的配慮の提供に際して大きな壁になることが想定されます。よって、府中市に対し、下記の制度の創設を要望いたします。</p> <p>2 要望事項</p> <p>府中市において市民活動団体や自治会などの非営利団体が実施する合理的配慮の提供に関し、実施費用の助成制度を創設してほしい。</p>			
付託する委員会			